

A 拡大・発展 B 改善・変更 C 縮小・整理 D 廃止・完了

総合計画	戦略ビジョン (政策分類)	7. 町民が共に学び合い、支え合う文化を育てます (9. 学校教育)	事業コード 137200-00	事業名 教育委員会経費	経費区分 經常的経費	評価 継続
------	------------------	---------------------------------------	--------------------	----------------	---------------	----------

単位:千円	予算科目 10. 款 教育費	01 項 教育総務費	01 目 教育委員会費
-------	-------------------	------------	-------------

節 名	当初予算額	補助対象	単独費	事業の 根拠等	事業の 根拠等
1 報 酬	1,161		1,161		(事業の目的・目標・効果・影響)
2 給 料					(事業実施時の問題点・検討課題)
3 職 員 手 当 等					
4 共 済 費					
5 災 害 補 償 費					
7 賞 金					
8 報 償 費					
9 旅 費	121		121		
10 交 際 費	500		500		
11 需 用 費	222		222	(事業の概要・算出基礎等)	
(1) 消耗品費	190		190	教育委員に要する事務経費として報酬・旅費・需用費を計上。	
(2) 燃料費				「内訳」	
(3) 食糧費	32		32	◎委員報酬	
(4) 印刷製本費				年額: 委員長360,000円、委員267,000円×3名、計1,161,000円	
(5) 光熱水費				◎旅費	
(6) 修繕料				教育委員研修会2回、委員長と新任委員の総務事務・研修会出席旅費を計上。	
(7) 贈材料費				(委員全員出席: 北海道町村教育委員大会、後志管内教育委員研修会)	
(8) 飼料費				費用弁償: 教育委員会議、学校訪問等教育委員会主催各行事への出席に加え、学校教育課で事務局を担うことから、総合教育会議出席に伴うデマンドバス利用委員の費用弁償額を増額計上。	(事業実績・成果・評価)
(9) 医薬材料費				◎交際費: 渉外に要する交際費は、前年度同額計上。	・各関係機関と連携を図り、教育委員会議を円滑に運営し、教育行政を推進することができた。教育委員会議は定例会6回、臨時会3回を開催。教育委員会議と学校訪問等を同日に開催するなど教育委員の負担軽減に考慮した。
12 役 務 費				◎消耗品費用: 前年度同額計上。	
(1) 通信運搬費				◎食糧費: 学校訪問(年6回実施)時の給食代を前年度同額計上。	(来年度への課題・改善点等)
(3) 広告料					・教育委員の先進地視察を継続して実施することにより、地域力・教育力等地域の実情を学びながら、二セコ町における教育委員の資質向上を図る。
(4) 手数料					
(6) 保険料					
その他					
13 委 託 料					
14 使用料及び賃借料					
15 工 事 請 負 費				(事務・事業に係る時間外、賃金等について)	
16 原 材 料 費					
17 公有財産購入費					
18 備 品 購 入 費					
19 負担金補助及び交付金				(査定の際の経過・理由等)	
20 扶 助 費					
21 貸 付 金					
22 補償補填及び賠償金				業務を精査し、教育委員業務の運営に関する最小限の経費を計上。	
23 償還金利子及び割引料					
24 投資及び出資金					
25 積 立 金					
26 寄 附 金					
27 公 課 費					
28 繰 出 金					
29 予 備 費					
合 計	2,004		2,004		

区 分	当初予算額	決算額	財源算出基礎(補助率、基本額等)	備 考
国庫支出金				
道支出金				
地方債				
一般財源	2,004	1,776	[地方債] 名称:	課等係名 学校教育課総務係
合 計	2,004	1,776		計画作成者 係長 龜山友紀
				実績作成者 係長 龜山友紀

外部評価委員会評価

評 価	外部評価委員会意見
B	

A 拡大・発展 B 改善・変更 C 縮小・整理 D 廃止・完了

総合計画		戦略ビジョン (政策分類)		7. 町民が共に学び合い、支え合う文化を育てます (9. 学校教育)		事業コード 137400-00		事業名 教育委員会事務局経費		経費区分 經常的経費		評価 継続	
						予算科目 10		款 教育費		01		項目 教育総経費	
										02		目 事務局費	
単位：千円 事業の根拠等 法令・条例・総合計画・町長施策・町民要望・職員提案・その他 () (事業の目的・目標・効果・影響) 教育委員会事務局の総務事務の円滑な遂行を目的とする。 (事業実施時の問題点・検討課題) ・総務事務局経費の町内校長会補助(教職員研修事業補助)を0ベースとし、本町の目指す小中一貫教育・コミュニティスクール導入に関する教職員研修用の旅費を特別旅費として新規に計上。 (事業実績・成果・評価) ・小中一貫教育CSに関する旅費については、道内3名、道外3名が先進地視察研修を行い理解を深めることができた。 ・教育長の特別旅費として補正対応した、美しい教育のまち連合及び兵庫教育大学合同フィンランド視察研修では、今後の本町の教育行政への足掛かりを違った視点から検討することができた。 ・教職員対象のスクールカウンセリング研修会を夏休み中に実施し、より専門的な研修を受けることができた。 ・同時進行で多くの業務を抱えているが、計画的に見通しを持って、メリハリをつけた勤務を心がけ事務を遂行することができた。 (来年度への課題・改善点等) ・法令、規則に従って行う業務の他、状況に応じて必要な業務課重なっていくことが多々ある中で、優先順位を考慮しながら、計画的な勤務の遂行に努めたい。													
節	名	当初予算額	補助対象	単独費	事業の根拠等								
1	報酬												
2	給料												
3	職員手当等	1,144		1,144									
4	共済費												
5	災害補償費												
7	貸金												
8	報償費	102		102									
9	旅費	781		781									
10	交際費												
11	需用費	878		878	(事業の概要・算出基礎等) 教育長及び学校教育課長・総務係・学校教育係に対する時間外勤務手当、旅費、需用費等を計上。 「内訳」 ◎職員手当：実績に基づき時間数増額にて予算計上。 ◎報償費：教育委員会外部評価委員会委員謝礼は町内委員分のみ計上。また、教職員向け研修会講師謝礼(1回分)を新規計上。 ◎旅費：普通旅費～教育長の出張は、公用車使用を基本とし実績に基づき減額計上。特別旅費～小中一貫教育・コミュニティスクール導入に関する研修旅費を計上。(校長会補助金を『0』とし、特別旅費を新規に計上)。 ◎需用費：消耗品費：公用車のタイヤ等前年度に購入したことによる減額計上。 燃料費：単価に基づく減額計上。 食糧費：前年度同額計上。 印刷製本費：前年度印刷したため減額計上(次年度計上)。 修繕料：公用車ハイエースの車検代を増額計上。 ◎役務費：インプレッサの1年法定点検料を計上。 ◎使用料：駐車場使用料及び高速道路使用料について、小中一貫教育・コミュニティスクール導入に関する研修旅費の計上に伴い増額計上。 ◎公課費：公用車ハイエースの車検に伴う自動車重量税を計上。								
(1)	消耗品費	243		243									
(2)	燃料費	403		403									
(3)	食糧費	84		84									
(4)	印刷製本費												
(5)	光熱水費												
(6)	修繕料	148		148									
(7)	賄材料費												
(8)	飼料費												
(9)	医薬材料費												
12	役務費	272		272									
(1)	通信運搬費												
(3)	広告料												
(4)	手数料	21		21									
(6)	保険料	251		251									
	その他												
13	委託料												
14	使用料及び賃借料	269		269									
15	工事請負費												
16	原材料費				(事務・事業に係る時間外、賃金等について) 時間外勤務手当～外部評価に関する事務、各種工事、就学指導事務、道教委からの対応及び学校教育現場での迅速な対応作業が多く、建築技術職員の積算業務を含め、担当職員の勤務実態を考慮して計上した。								
17	公有財産購入費												
18	備品購入費												
19	負担金補助及び交付金				(査定の経過・理由等)								
20	扶助費												
21	貸付金												
22	補償補填及び賠償金				業務量の増により予算が肥大化傾向にある。限られた人員で業務をこなすため時間外勤務手当は必要である。								
23	償還金利息及び割引料												
24	投資及び出資金												
25	積立金												
26	寄附金												
27	公課費	41		41									
28	繰出金												
29	予備費												
合	計	3,487		3,487									
						財源算出基礎(補助率、基本額等)		備考					
						国庫支出金							
						道支出金							
						財産収入							
						地方債		[地方債]名称:					
						一般財源		3,487		2,776			
						合計		3,487		2,776			
						課等係名		学校教育課総務係					
						計画作成者		係長 亀山友紀					
						実績作成者		係長 亀山友紀					

外部評価委員会評価

評価	外部評価委員会意見
B	

A 拡大・発展 B 改善・変更 C 縮小・整理 D 廃止・完了

評価

継続

総合計画 戦略ビジョン (政策分類) 7. 町民が共に学び合い、支え合う文化を育てます (9. 学校教育)

事業コード 137500-00 事業名 教職員住宅維持管理経費

経費区分 經常的経費

縮小 拡新

予算科目 10 款

教育費

01 項

教育総務費

03 目

教職員住宅費

単位：千円

節 名	当初予算額	補助対象	単独費	事業の根拠等	事業実施時の問題点・検討課題	事業実績・成果・評価	(来年度への課題・改善点等)	
1 報酬				法令・条例・総合計画・町長施策・町民要望・職員提案・その他 (事業の目的・目標・効果・影響) 教育委員会で管理する小・中・高等学校教職員の住宅の維持管理を適正に行ない、居住環境の維持・充実に努める。	(事業実施時の問題点・検討課題) 教員住宅は39戸のうち20戸(5割強)が整備後20年以上経過しており、老朽化が著しいことから修繕箇所も多い。突発的な設備の故障、雨漏り、建具調整、畳の取替等もあり、入居者からの修繕要望で緊急的な箇所を優先的に行なうことで対応している。教職員の人事異動に左右されるため、空き住宅が発生することもあるが、住宅の確保は必要である。住宅の修繕については、年度途中での補正予算対応で計上することも検討する。	(事業実績・成果・評価) ・毎年度ごとに修繕計画を見直ししながら、修繕対応を行っている。修繕すべき箇所との優先順位をつけながら、極力経費のかからない修繕で対応している。予算の範囲内で対応できない修繕については、別途検討を行っている。		
2 給料								
3 職員手当等								
4 共済費								
5 災害補償費								
7 賃金								
8 報償費								
9 旅費								
10 交際費								
11 需用費	532		523				(事業の概要・算出基礎等)	(来年度への課題・改善点等) ・建物の老朽化だけではなく、住宅内に設置しているボイラー等の設備も経年劣化しているため、予算の範囲内で対応できない修繕については、別途検討を行っている。 ・教職員住宅の長期利用を促進するため、次年度に向けた業務を引き続き進めていく。
(1) 消耗品費	20		11				◎消耗品費：教員住宅管理用スズメバチ用殺虫剤や不凍液、ゴミ袋等の購入費を一括計上	
(2) 燃料費				光熱水費：前年度同額計上。				
(3) 食糧費				◎役務費：除雪作業手数料・草刈作業手数料について、昨年度の実績に基づき増額計上。				
(4) 印刷製本費				◎委託料：実績に伴う減額計上。				
(5) 光熱水費	12		12					
(6) 修繕料	500		500					
(7) 膳材料費								
(8) 飼料費								
(9) 医薬材料費								
12 役務費	374		374					
(1) 通信運搬費								
(3) 広告料								
(4) 手数料	226		226					
(6) 保険料	148		148					
その他								
13 委託料	116		116					
14 使用料及び賃借料								
15 工事請負費								
16 原材料費								
17 公有財産購入費								
18 備品購入費								
19 負担金補助及び交付金				(査定の経過・理由等)				
20 扶助費								
21 貸付金								
22 補償補填及び賠償金								
23 償還金利子及び割引料								
24 投資及び出資金								
25 積立金								
26 寄附金								
27 公課費								
28 繰出金								
29 予備費								
合計	1,022		1,013					

区分	当初予算額	決算額
国庫支出金		
道支出金		
使用料・諸収入	130	130
財産収入	846	972
地方債		
一般財源	46	
合計	1,022	1,102

財源算出基礎(補助率、基本額等)
 教職員住宅貸付収入・教職員住宅浄化槽管理費

備考
 [地方債] 名称：
 課等係名 学校教育課総務係
 計画作成者 係長 亀山友紀
 実績作成者 係長 亀山友紀

外部評価委員会評価

評価	外部評価委員会意見
A	教職員が安心して生活するためには住環境も大切である。引き続き住宅環境の向上に努めていただきたい。

A 拡大・発展 B 改善・変更 C 縮小・整理 D 廃止・完了

総合計画	戦略ビジョン (政策分類)	7. 町民が共に学び合い、支え合う文化を育てます (9. 学校教育)	事業コード 137600-00	事業名 教職員住宅改修事業	経費区分 投資的経費 単独事業	評価 継小 更新	継続
単位：千円			予算科目 10 款 教育費	01 項 教育総務費	03 目 教職員住宅費		
節 名	当初予算額	補助対象	単独費	事業の 法令・条例・総合計画・町長施策・町民要望・職員提案・その他 (根拠等)			
1 報 酬				(事業実施時の問題点・検討課題)			
2 給 付				教員住宅は39戸のうち20戸(5割強)が整備後20年以上経過しており、老朽化が著しいことから修繕箇所も多い。老朽住宅の整備を計画的に実施し、改修工事等による機能向上を行い住みよい住宅環境を提供する必要がある。			
3 職 員 手 当 等				ここ数年の教職員の人事異動については、近隣町村からの通勤者が増えており、単身者の異動も多い等不確定要素が多く、住宅の必要個数等を統むのが難しい状況となっているが、入居者が見込めない住宅については、修繕を先送りする等予算の適切な執行に努めている。			
4 共 済 費				新規整備・内部の全面改修・住宅解体後の建築については、継続して検討する。			
5 災 害 補 償 費				(事業の概要・算出基礎等)			
7 賃 金				◎工事請負費			
8 報 償 費				①本通9・10号、中央5・6号、本通39・40号のうち、1棟について、入居状況を考慮しながら、住宅環境の改善のため、樹脂内窓取替工事を実施し、長期間利用できるよう実施し、建物の機能向上を図る。			
9 旅 費				②本通30号：雷の滑りの悪い錆びた屋根の塗装を実施。			
10 交 際 費				教員住宅の老朽化のため、段階的に改修工事等を実施し機能向上を図り、居住環境を改善するための改修工事を計上。			
11 需 用 費				(事業実績・成果・評価)			
(1) 消耗品費				・本通9・10号の玄関ドア・樹脂内窓取替工事、本通30号の屋根塗装を行い、経年劣化した住宅の機能向上を図った。			
(2) 燃料費							
(3) 食糧費							
(4) 印刷製本費							
(5) 光熱水費							
(6) 修繕料							
(7) 賄材料費							
(8) 飼料費							
(9) 医薬材料費							
12 夜 務 費				(来年度への課題・改善点等)			
(1) 通信運搬費				・教職員の異動については、道教委の方針により、後志管内を4分割し、4つの地域に赴任することになっている。ここ数年、他町村からの通勤者が増えている傾向であり、空住宅の管理等苦慮している。前年度に1棟2戸、今年度も1棟2戸を総務課に移管したが、ニセコ小近くの築43年の1棟2戸の住宅については、更地にして小学校で利用するなど建替えを含めた再整備について継続して検討が必要である。			
(3) 広告料				・築49年の1棟2戸の有島1から6号についても、屋根や外壁の断熱改修と内窓の樹脂サッシ化で住宅機能向上を図る工事等が必要である。			
(4) 手数料							
(6) 保険料							
その他							
13 委 託 料				(事務・事業に係る時間外、賃金等について)			
14 使用料及び賃借料							
15 工 事 請 負 費	1,500		1,500				
16 原 材 料 費							
17 公有財産購入費							
18 備 品 購 入 費							
19 負担金補助及び交付金				(査定の経過・理由等)			
20 扶 助 費							
21 貸 付 金							
22 補償補填及び賠償金							
23 償還金利息及び割引料				財源算出基礎(補助率・基本額等)			
24 投資及び出資金				備 考			
25 積 立 金				国庫支出金			
26 寄 附 金				道支出金			
27 公 課 費				財産収入 7,733 1,609			
28 繰 出 金				[地方債] 名称:			
29 予 備 費				課等係名 学校教育課総務係			
合 計	1,500		1,500	計画作成者 係長 龜山友紀			
				実績作成者 係長 龜山友紀			
				合計 1,500 1,609			

外部評価委員会評価

評 価	外部評価委員会意見
A	

平成 28 年度 事業実績書

会計 一般会計

事業期間 平成 28 年度～平成 28 年度

原課方針 計画 A 実績 A

A 拡大・発展 B 改善・変更 C 縮小・整理 D 廃止・完了

評価

継続

総合計画 戦略ビジョン (政策分類) 7. 町民が共に学び合い、支え合う文化を育てます (9. 学校教育)

事業コード 138520-00 事業名 総務事務局経費 経費区分 経常的経費 単独事業 評価 継続
 予算科目 10 款 教育費 01 項 教育総務費 04 目 教育諸費

単位：千円

節 名	当初予算額	補助対象	単独費	事業の根拠等	事業の法令・条例・総合計画・町長施策・町民要望・職員提案・その他	事業実施時の問題点・検討課題	事業実績・成果・評価	来年度への課題・改善点等	
1 報酬									
2 給料									
3 職員手当等									
4 共済費									
5 災害補償費									
7 賞金									
8 報償費									
9 旅費									
10 交際費									
11 需用費	43		43	(事業の概要・算出基礎等)	(事業の目的・目標・効果・影響) 教職員歓迎会は、転入教職員と教育委員及び教委職員との連携を図るため懇親の場を設け、教育行政の円滑な執行を目的とする。転入教職員に対し町内視察研修の実施。	(事業実施時の問題点・検討課題) 教員の資質・能力と指導力の向上を目的とした町内校長会補助(教職員研修事業補助)は、一定の成果をあげたことから、0ベースとし、小中一貫教育・コミュニティスクール導入に関する研修旅費として事務局経費の特別旅費を新規で計上。			
(1) 消耗品費	3		3	◎消耗品費 転入教職員懇談会用の生ごみ袋・燃やすゴミ袋を新規計上。					
(2) 燃料費				◎食糧費 転入教職員懇談会 2,200円×18名=39,600円					
(3) 食糧費	40		40	※転入教職員のみ計上。主催者側参加者は自己負担。					
(4) 印刷製本費				◎負担金					
(5) 光熱水費				・北海道市町村教育委員会連合会 10,000円					
(6) 修繕料				・後志公立文教施設整備期成会 11,000円					
(7) 舗材料費				・後志町村教育委員会協議会 213,000円					
(8) 飼料費									
(9) 医薬材料費									
12 役務費							(事業実績・成果・評価) ・転入教職員懇談会ではそれぞれ親睦を図り、互いの関係を深めることができた。 ・転入教職員校外地域視察研修では、教育長の講話と町内7施設を視察し、ニセコ町への理解を深めてもらった。		
(1) 通信運搬費									
(3) 広告料									
(4) 手数料									
(6) 保険料									
その他									
13 委託料					(事務・事業に係る時間外、賃金等について)		(来年度への課題・改善点等) ・転入教職員懇談会及び校外地域視察研修について、来年度以降も継続して実施するにあたり、参加しやすい時期・時間設定等行い、ニセコ町への理解を深めてもらえるよう対応する。		
14 使用料及び賃借料									
15 工事請負費									
16 原材料費									
17 公有財産購入費									
18 備品購入費									
19 負担金補助及び交付金	234		234	(査定経過・理由等)					
20 扶助費									
21 貸付金									
22 補償補填及び賠償金									
23 償還金利子及び割引料									
24 投資及び出資金									
25 積立金									
26 寄附金									
27 公課費									
28 繰出金									
29 予備費									
合計	277		277						
				区分	当初予算額	決算額	財源算出基礎(補助率、基本額等)		備考
				国庫支出金					
				道支出金					
				地方債			[地方債] 名称:		
				一般財源	277	274	課等係名 学校教育課総務係		
				合計	277	274	計画作成者 係長 亀山友紀		
							実績作成者 係長 亀山友紀		

外部評価委員会評価

評価	外部評価委員会意見
A	